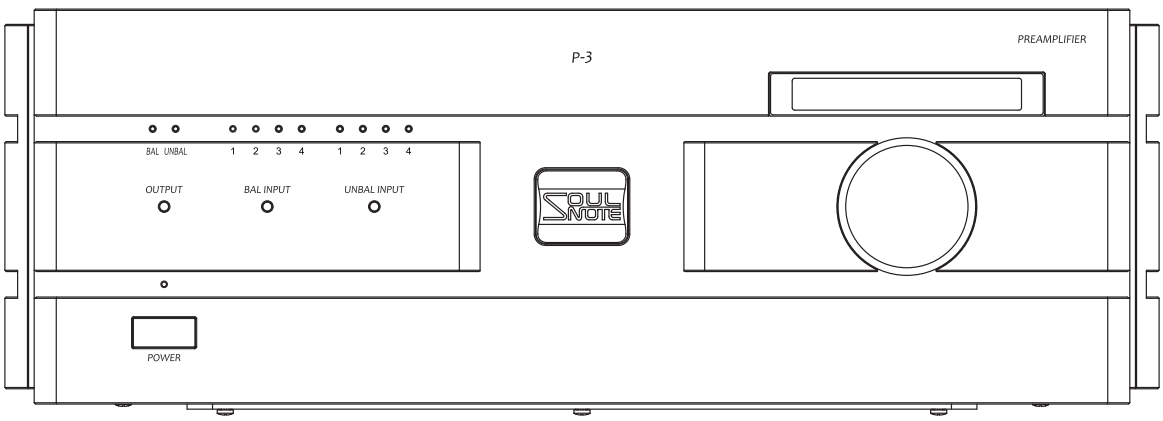
P-3 取扱説明書

PREAMPLIFIER



お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、
ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

目　次

安全上のご注意 3
前面パネルの名称とはたらき 6
後面パネルの名称とはたらき 8
リモコンのボタン名称とはたらき 10
リモコンについて 11
DISPLAYボタン（リモコン）について 12
電源ケーブルの接続について 12
バランス入出力端子について 12
スパイクピンの取り付けについて 12
故障とお考えになる前に 13
保証・アフターサービスについて 13
お手入れ 14
規 格 14
音楽鑑賞のエチケット 15
著作権について 15

＊付属品

- 取扱説明書（本書）..... 1
- 保証書 1
- 電源ケーブル 1
- スパイク受けボード 1
- スパイクピン 3
- リモコン 1
- リチウム電池（CR2032）..... 2

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共にかならず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ 注 意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

⚠ 警 告

● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

● 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。

● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。

● 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

● 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

● 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

● この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。

- この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。

● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

● この機器の上にろうそくなどの炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。

● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災·感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

分解禁止

● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対はずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されております。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

⚠ 注意

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

● 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。

● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

⚠ 注 意

● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。

● 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。

● 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス－の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）にしたがって処理してください。

● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。

● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。

● レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。

● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス－端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

● 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

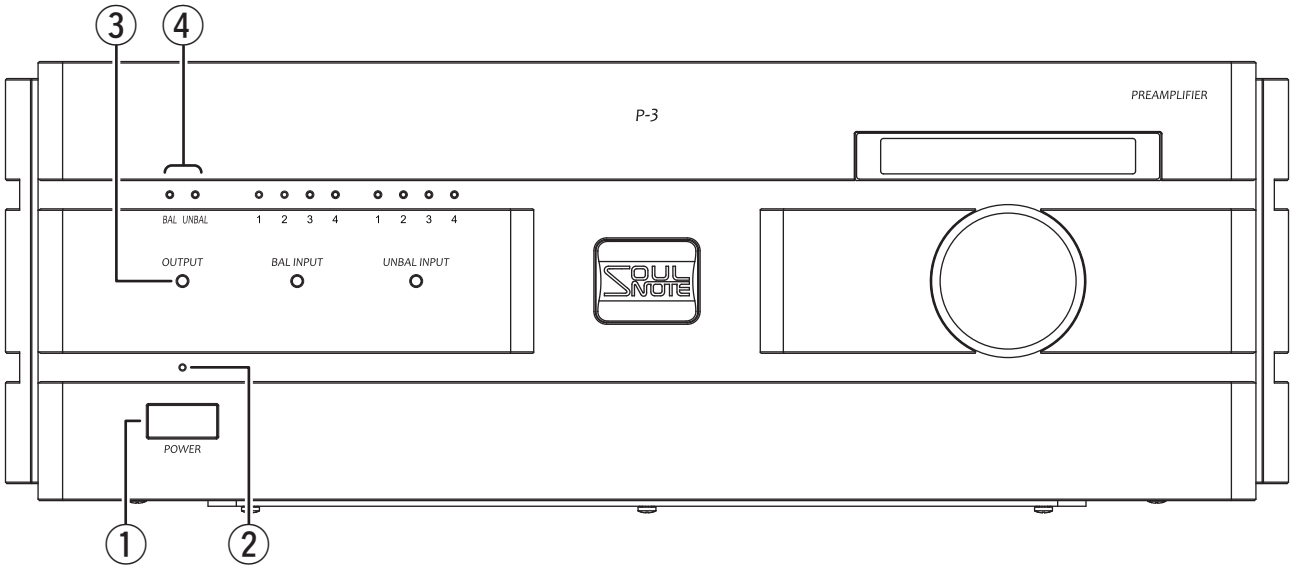
● この機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

● 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。

● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

前面パネルの名称とはたらき



① 電源スイッチ（POWER）

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。電源を入れてから約6秒間は音は出ず、電源ランプ以外の表示もされません。

② 電源インジケーター（POWER）

電源が入ると、点灯します。

※マスターモード：GND分離モード時は青色に、GND接続モード時は赤色に点灯します。

※スレーブモード：GND分離モード時は空色に、GND接続モード時は黄色に点灯します。

③ 出力選択スイッチ(OUTPUT)

押すたびに、バランス出力とアンバランス出力が切り替わります。

※バランス出力とアンバランス出力の同時出力は出来ません。

④ 出力表示インジケーター (BAL/UNBAL)

選択されている出力が点灯します。

バランス出力の位相設定と、出力表示インジケーターの色について

・リモコンのPHASEボタンにより絶対位相を反転することができます。

・正相の場合は赤色、逆相の場合は黄色に点灯します。

・正相/逆相は選択した入力ごとに設定できて、電源を切っても保存されます。

■出力端子に繋がれた機器が2番HOTの場合

・入力選択された機器がバランスで2番HOTの場合
リモコンのPHASEボタンで赤色に設定します。

・入力選択された機器がバランスで3番HOTの場合
リモコンのPHASEボタンで黄色に設定します。

・入力選択された機器がアンバランスの場合
リモコンのPHASEボタンで赤色に設定します。

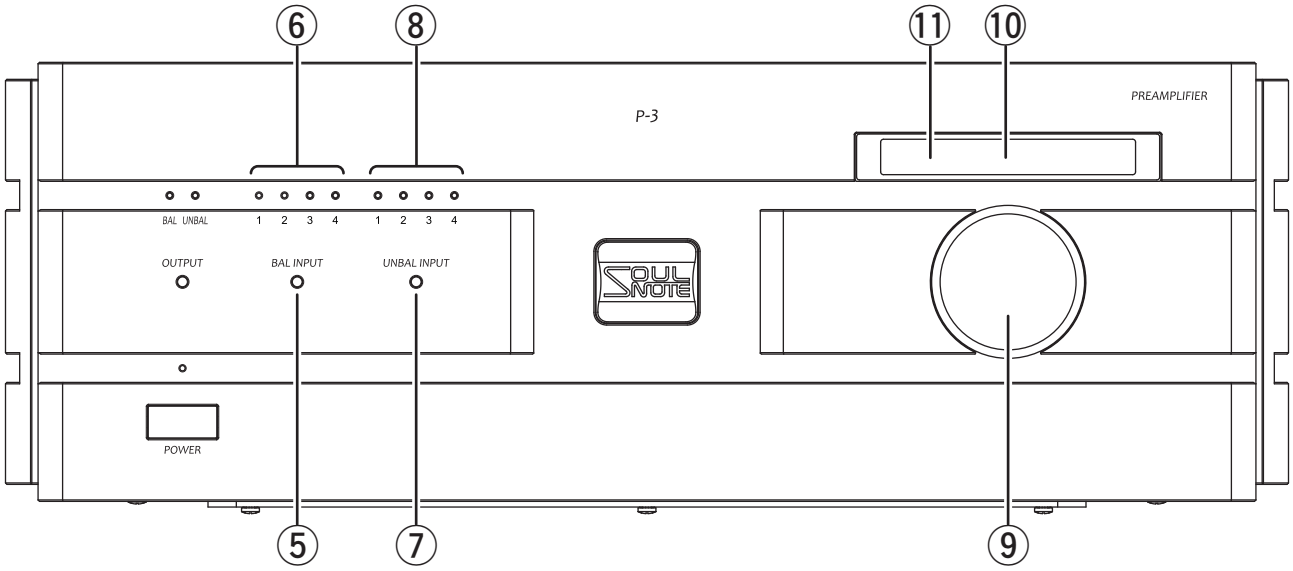
■出力端子に繋がれた機器が3番HOTの場合

・入力選択された機器がバランスで2番HOTの場合
リモコンのPHASEボタンで黄色に設定します。

・入力選択された機器がバランスで3番HOTの場合
リモコンのPHASEボタンで赤色に設定します。

・入力選択された機器がアンバランスの場合
リモコンのPHASEボタンで黄色に設定します。

		出力端子に繋がれた機器	
		2番HOTの場合	3番HOTの場合
入力端子に繋がれた機器	2番HOTの場合	赤色（正相になります）	黄色（逆相になります）
	3番HOTの場合	黄色（逆相になります）	赤色（正相になります）
	アンバランスの場合	赤色（正相になります）	黄色（逆相になります）



⑤ バランス入力選択スイッチ (BAL INPUT)

押すことで、バランス入力が順番に選択できます。

⑥ バランス入力選択インジケーター (1/2/3/4)

選択された入力が赤く点灯します。

※「バランス4　バイパススイッチ」がONの場合は、バランス4が空色に点灯します。

※バランス4が選択されると、薄赤色に点灯します。

⑦ アンバランス入力選択スイッチ (UNBAL INPUT)

押すことで、アンバランス入力が順番に選択できます。

⑧ アンバランス入力選択インジケーター(1/2/3/4)

選択された入力が赤く点灯します。

※「アンバランス4　バイパススイッチ」がONの場合は、アンバランス4が空色に点灯します。

※アンバランス4が選択されると、薄赤色に点灯します。

⑨ 音量調節つまみ

音量を調節します。つまみを時計回りに回すと、音量が大きくなります。音量は電源を切っても記憶され、再び同じ音量になります。

※記憶された音量が－20dB以上の場合は、再び電源を入れると－20dBとなります。

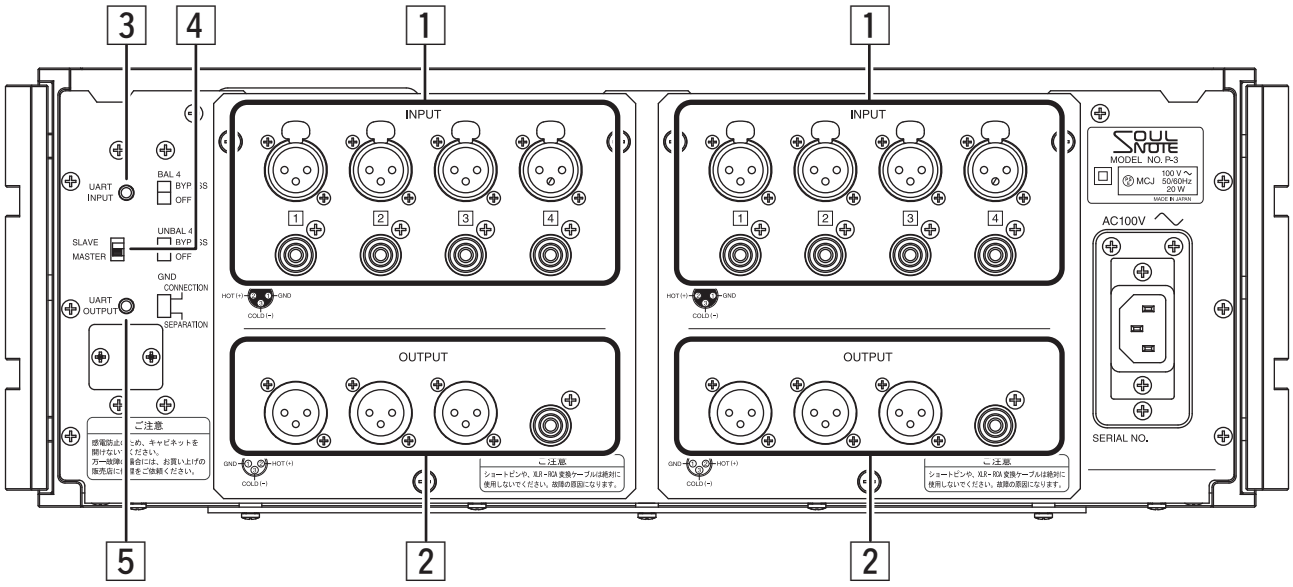
⑩ 音量表示部

音量をdB単位で表示します。最大音量は－0.0と表示され、最小音量（－∞）は --- と表示されます。

⑪ IRセンサー

リモコン受光部です。

後面パネルの名称とはたらき



1 音声入力端子 (INPUT)

アナログ音声を入力する端子です。

※コネクターケーブルを接続する際は、電源を切るか、音量を最小 (---) にしてください。

2 プリアウト端子

プリアウト音声信号を出力する端子です。

※3系統のバランス出力は並列に接続されていて、同時出力されます。

※バランスとアンバランスの同時出力はできません。

3 UART入力端子 (UART INPUT)

本製品を複数台使用する時の、コントロール信号の入力端子です。

スレーブモード時に、3.5Φのステレオミニプラグケーブル (別売) を挿入します。

UART通信機能をお使いになる場合のご注意

※ 通信ケーブルの抜き挿しやマスター/スレーブの切り替えは、必ず電源を切った状態で行ってください。

※ 通信ケーブルの片側だけを本製品に挿したままの状態にしないでください。

※ 通信ケーブルの先端部分には触れないでください。

※ 電源を投入する場合は、スレーブ側から投入してください。

※ 電源を切る場合は、マスター側から切ってください。

4 モード切り替えスイッチ (MASTER/SLAVE)

本製品を複数台使用する時、マスターかスレーブを選択するスイッチです。

※スレーブモードでは、電源インジケーターは空色あるいは黄色になります。

※スレーブモードでは、マスターの状態に従います。

※スレーブモード時に、出力選択スイッチ(OUTPUT)を押しながらボリュームを操作することにより、マスターの音量レベルとの差分値を設定できます。マスターの音量設定値から常に等しい音量差が保持され、電源を切っても保存されます。

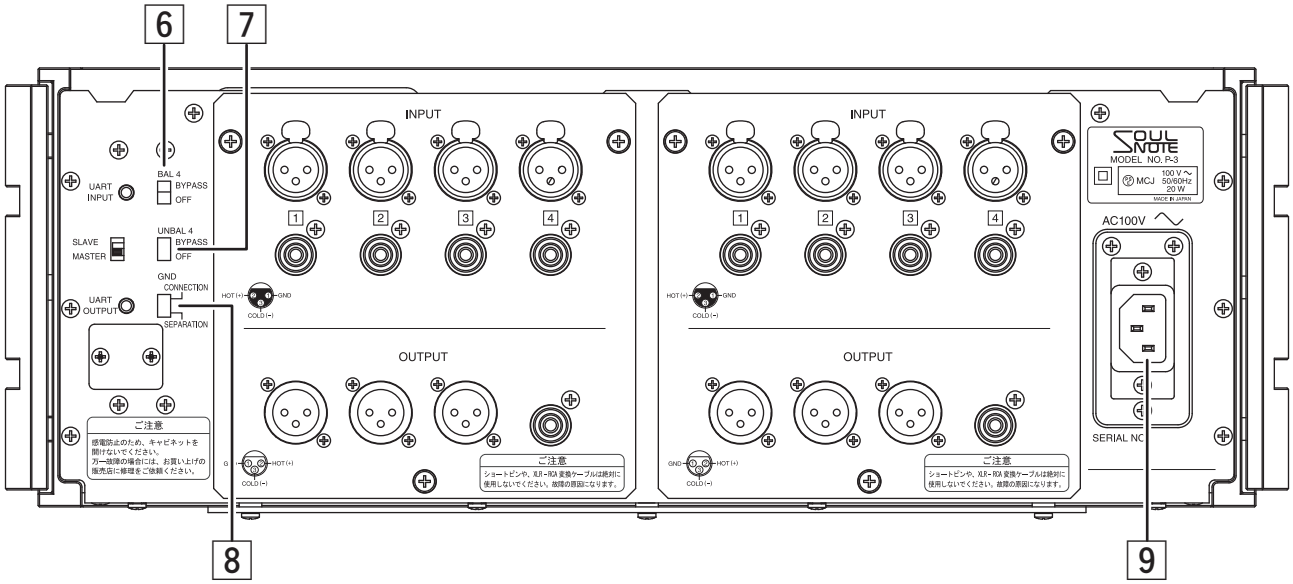
表示例

マスターから−6dbの場合

と表示されます。

5 UART出力端子 (UART OUTPUT)

本製品を複数台使用する時の、コントロール信号の出力端子です。マスターモード時に、3.5Φのステレオミニプラグケーブル (別売) を挿入します。スレーブモード時にこの出力を使用することで、3台以上のスタック接続が可能です。



6 バランス4 バイパススイッチ (BAL 4 BYPASS)

バランス 4を選択した時に、ボリュームの位置にかかわらず、入力と同じレベルを出力します。AVプリアンプなどを接続する時に使用します。
バイパス設定時は、入力選択インジケーターのバランス4が空色に点灯します。
※CDプレーヤーなどを接続した場合は、絶対にバイパスにはしないでください。

7 アンバランス4 バイパススイッチ (UNBAL 4 BYPASS)

アンバランス 4を選択した時に、ボリュームの位置にかかわらず、入力と同じレベルを出力します。AVプリアンプなどを接続する時に使用します。
バイパス設定時は、入力選択インジケーターのアンバランス4が空色に点灯します。
※CDプレーヤーなどを接続した場合は、絶対にバイパスにはしないで下さい。

8 GNDスイッチ (SEPARATION/CONNECTION)

左右の独立したアナログGNDをメインシャーシに接続するスイッチです。

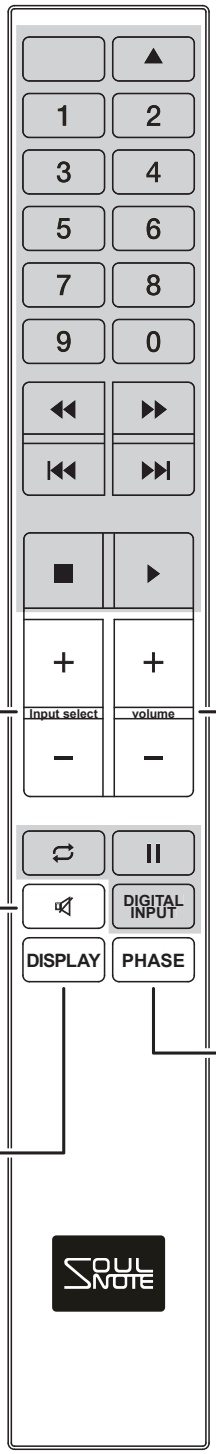
SEPARATION：
左右のアナログGNDがメインシャーシから分離されます。音質的にお勧めですので、通常はこのポジションにしてください。

CONNECTION：
アナログGNDがメインシャーシに接続されます。万一ノイズの発生等がありましたら、お試しください。

9 ACインレット(AC100V)

AC100Vのコンセントに接続します。音質的に付属の電源ケーブルがお勧めです。
※刃に○○刻印がある方をアース側（穴の長い方）にして挿してください。
※ACインレットのアルミベースは音質上の理由により固定されていません。

リモコンのボタン名称とはたらき



INPUT SELECTボタン
押すことで、入力を選択できます。
BAL1 ⇔ BAL4 ⇔ UNBAL1
⇔ UNBAL4 ⇔ BAL1…
が選択されます。

ミュート ボタン
押すとミュート（無音）になります。
もう一度押すと解除されます。
ミュート時は、音量表示が点滅します。

DISPLAY ボタン
押すたびに表示部の消灯と点灯が
切り替わります。
※ 消灯時に操作ボタンを押すと、
音量表示が点灯します。
約2秒間次の操作がなければ
自動で消灯します。
※ 電源インジケーターは消灯しません。

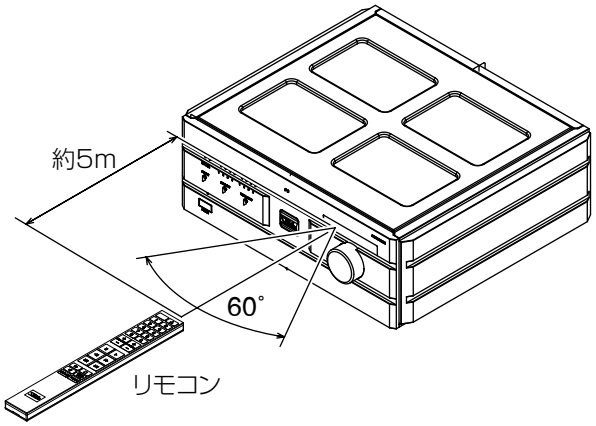
ボリューム ボタン
音量を調整します。
1回押すと0.5d B増減します。
長押しすると、連続的に増減します。
※ 音量を上げる場合は、−20dB 以上では
連続押しは無効になります。
※ 音量を下げる場合は、
全ての音量で連続押しは有効です。

PHASEボタン
押すことで、その時選択されている
入力に対応するバランス出力の
位相が設定できます。
※「④出力表示インジケーター（BAL/UNBAL)」
を参照願います。

**※ 網掛けの部分は本製品では
対応していません。**

リモコンについて

■ 操作するときは



本体前面から約5m以内、受光部に対し60˚以内の位置で操作してください。

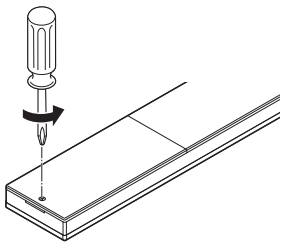
- リモコン受光部には強い光を当てないでください。
- リモコンと受光部の間に物を置かないでください。
- ほかの機器のリモコンと同時に使わないでください。
- リモコンは受光部に向けて操作してください。

電池についてのご注意

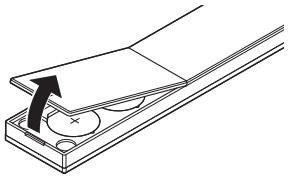
- リモコンにはリチウム電池 CR2032 をご使用ください。
- 付属の電池は動作確認用です。リモコンを本製品の近くで操作しても本製品が動作しないときは、新しい電池と交換してください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池をショートさせたり、分解・加熱したり、または火に投入したりしないでください。
- 電池は小さなお子様の手の届くところに置かないでください。。万一飲み込んだときは、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。
- 電池の液が目に入ったときは、目に障害を与えるおそれがあります。こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の指示（条例等）にしたがって処理してください。

■ 電池を交換するには

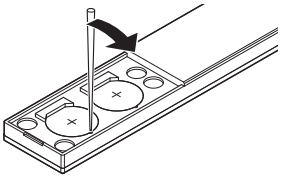
1. ドライバーでリモコンの裏ぶたのネジを外します。



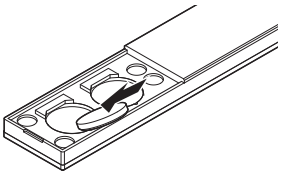
2. 裏ブタを斜めに持ち上げて外します。



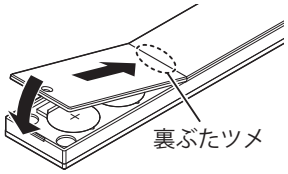
3. 細くて折れにくい棒を使用して、電池を取り出します。
   金属性の棒は使用しないでください。



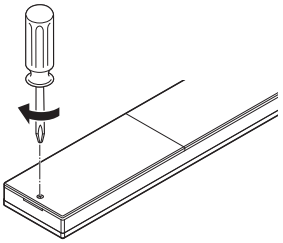
4. 電池の+を上にして、矢印の方向から電池を入れます。



5. 裏ぶたのツメを先に挿し込み、裏ぶたを閉めます。



6. ドライバーで、裏ぶたのネジを締めます。

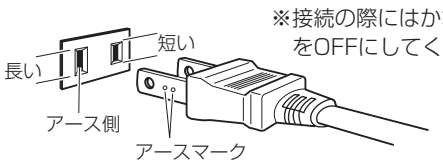


DISPLAYボタン(リモコン)について

本製品は、リモコンのDISPLAYボタンを押すことで電源インジケーター以外の表示部を消灯できます。
表示部を消灯することにより本製品内部のノイズを低減できるため、音声信号の質を高めることができます。

電源ケーブルの接続について

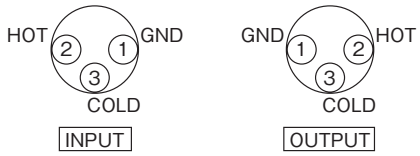
接続する際、電源ケーブルプラグのアースマーク（丸い刻印2個)がACコンセントのアース側(穴の長い方)になるように接続してください。極性が逆になると、本機の実力が十分に発揮できない場合があります。



バランス入出力端子について

バランス入出力端子にはXLRコネクターを使用しています。コネクターの接続方法は、タイプが二通りあります。

❶ ヨーロッパ方式　※本機採用
（②ピン＝HOT　③ピン＝COLD）

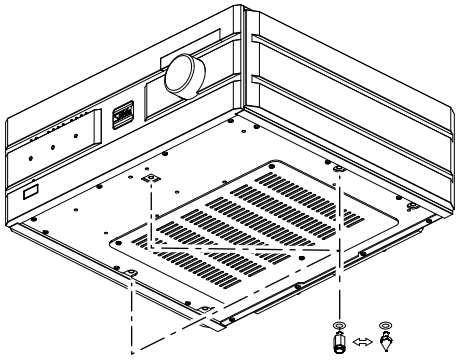


❷ USA方式
（②ピン＝COLD　③ピン＝HOT）

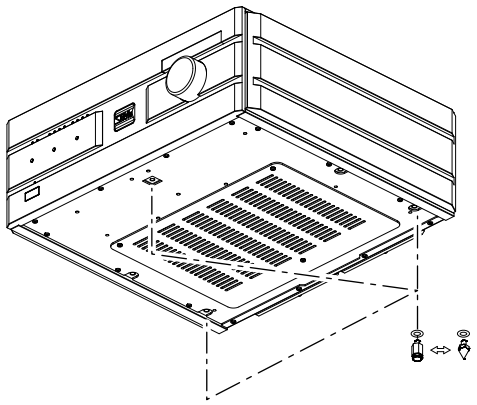
スパイクピンの取り付けについて

付属のスパイクピンに付け替えることにより、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。

※スパイクピン取り付け時は、重量バランスが不安定になりますので、セットのコーナーに不用意な力を与えないよう十分にお気をつけください。



脚は後ろ側にも取り付けることができます。
接続ケーブル等の重さでフロント側が浮くようでしたら、後ろ側の穴に取り付けてください。



⚠ 注意

- スパイクピンを使用する際には、けが等に十分に気をつけてください。
- 設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがあります。傷防止のため、付属のスパイク受けボードを使用ください。

故障とお考えになる前に

＊音が出ない

- 電源は入っていますか？
- 入力は正しく選択されていますか？
- 出力選択スイッチの設定は適切ですか？
- モード切り替えスイッチの設定は適切ですか？
- 外部機器は正しく接続されていますか？
- 外部機器の電源は入っていますか？
- 外部機器の操作および設定は適切ですか？
- スピーカーシステムは正しく接続されていますか？

＊リモコンでの操作ができない

- リモコンの電池が消耗していませんか？
- リモコンが離れ過ぎていたり、本製品との間に障害物があったりしていませんか？

※リモコンの先をIRセンサー（音量表示部）の方向に向けてください。

保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。
   保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 本体の保証期間はお買い上げ日より3年間です。
   保証記載事項に基づき「無償修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。
   修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度 **故障とお考えになる前に** をご参照の上よくお調べください。
   それでも直らないときは、かならず電源プラグを抜いてから、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容

1）品　番	P-3
2）製　番	セット裏面及び保証書に記載されています
3）お買い上げ日	年　月　日
4）故障の状況	（できるだけ具体的に）
5）ご住所	
6）お名前	
7）電話番号	

修理のお問い合せ、修理品送付先
株式会社 SOULNOTE
〒252-0303
神奈川県相模原市南区相模大野５丁目33番４号
TEL　042-711-6001

お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れを拭きとったあと、乾いた布でから拭きしてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。
また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

＊ヒューズの交換
万一、ヒューズが切れた場合は、お買い求めの販売店、またはCSRカスタマーサポートへご連絡ください。

規 格

入力.....XLR 4系統、RCA 4系統
出力..... XLR x3、RCA x1（XLRとRCAは選択式）
全高調波歪率..... 0.0015%（1.5Vrms）
周波数特性 ..... 2Hz〜1MHz（±3.0dB）
残留ノイズ ..... 13μV（20kHz L.P.F.）
最大出力 21Vrms
出力インピーダンス.....6.8Ω
最大ゲイン 11dB
電源電圧 ..... AC100V　50/60Hz
消費電力 20W
最大外形寸法
.....454mm（W）×174mm（H）×430mm（D）
質量.....25kg

音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
音楽の歌詞、楽曲などは著作権法によって保護されていますが、放送やCD、レコード、その他の録音物（カラオケテープ・ミュージックテープなど）も同じように著作権法により保護されています。したがって、それから録音したものを

- 売ったり、配ったり、あるいは譲ったり、貸したりすること
- 営利（店のBGMなど）のために使用すること

は、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、もしくはもよりの支部におたずねください。

お問い合わせ情報につきましては、日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページにてご確認ください。
https://www.jasrac.or.jp/index.html

株式会社SOULNOTE
神奈川県相模原市南区相模大野5 丁目 33番4号

SOULNOTEカスタマーサポート

042-711-6001
e-mail: support@kcsr.co.jp

ご相談受付時間
9:00 ～ 17:00
（土 日 祝日を除く）

Printed in Japan 03/2024 28BA851112 TM